

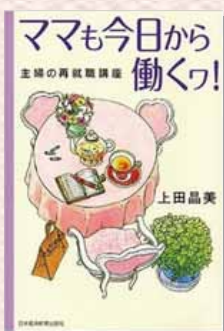
★図書・資料室から★

“G-NETしが”の図書・資料室では、男女共同参画の視点から選書した、多くの書籍・資料を用意して、皆様の利用をお待ちしております。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。その他に、毎月図書だよりを発行したり、啓発や事業等に合わせたテーマで図書・資料を紹介する特集コーナー展示も開設しています。

4月から8月までの間のコーナー展示で紹介しました関連本の一部を紹介します。

～ 働きたい女性・働く女性応援BOOKS 2015 ～

『ママも今日から働くワ!』主婦の再就職講座



上田晶美：著
日本経済新聞社 2008年

今の自分自身を見つめ直すノウハウが書かれており、未来の生き方、働き方の展望へつながる一冊です。

『男が育休を取ってわかったこと』



DOCTOR IKUMEN
池田大志：著
セブン&アイ出版 2014年

6か月間の育児休暇を取得した男性が育休中に感じた、よかったことやつらかったこと、「世間の目」などをまとめた男性育児休暇の記録。

～ 今どきの10代 友情と恋愛と将来と ～

『お父さんがキモい理由を説明するね』

父と娘がガチでトークしました



中山順司：著
泰文堂 2014年

中1の娘とその父が学校や恋愛、将来のことをガチトーク。娘のことがわからない父親のための本ですが、親が子どものことをどう思っているのかを知る意味では若い人にもおすすめです。

『永遠の出口』

森絵都：著
集英社 2003年



一人の少女の小学3年生から高校3年生までの日々を描いた作品。

普遍的な10代の不安や悩みは、「今」を生きる人たちには生々しく、「思い出」となってしまった人たちには懐かしく思える。

☆ 8月末までに開催しました『さんかく塾』のテーマと講師を紹介します。☆

「さんかく塾」学習編 第1回 5月23日(土)

『「男だてら」に「女泣き」』

～人生を豊かにする男女共同参画入門～

講師：奥山 和弘さん
(元静岡県立吉原高等学校校長)

「さんかく塾」課題編 第1回 6月20日(土)

『「男らしさ」から「自分らしさ」へ』

～男性にとっての「男女共同参画」の意義について学ぶ～

講師：中村 彰さん
(茨木市立太田公民館長
NPO法人SEAN理事)

「さんかく塾」課題編 第2回 7月26日(日)

『いざという時のために!』

～男女共同参画の視点で、誰もが安心・安全な避難所を作るために～

講師：池田 恵子さん(減災と男女共同参画研修推進センター共同代表・静岡大学教授)

滋賀県防災危機管理局との共催